

## 事業者ヒアリングの内容について（案）

## 1 概 要

	オブザーバー招致	事務局ヒアリング
実施方法	作業部会へ招致し，委員による意見聴取を実施	事務局がヒアリングを行い，作業部会で結果を報告
実施時期	第6回作業部会（8月）を予定	7～8月
対象事業者	【小売業】 スーパー，コンビニエンスストア 【食品製造業】 飲料メーカー	【飲食業】 飲食店，レストラン 【宿泊業】 ホテル 【医療・福祉】 病院，介護事業所，福祉施設
テーマ	○プラスチックごみ （レジ袋，ペットボトル等） ○食品廃棄物	○食品廃棄物 ○紙おむつ
実施手順	○対象事業者へ「事前アンケート」の作成を依頼 ↓ ○事務局にてアンケート結果を整理 ↓ ○アンケート結果を参照しながら，意見聴取を実施	

## 2 事前アンケート項目（※詳細は次頁より添付）

- 基本事項（就労者数，延べ床面積）
- ごみの分別，排出量，処理方法，費用
- ごみ減量・リサイクルの取組状況，食品廃棄物の資源化の状況
- 業種別の設問（プラスチックごみ，使用済紙おむつの削減等）

## 3 作業部会でのオブザーバー招致のイメージ

## (1) 対象事業者

- 【小売業】スーパー1社，コンビニエンスストア1社
- 【食品製造業】飲料メーカー1社

## (2) タイムスケジュール

- 1社あたり15分×3社＝全体45分
- 1社あたり15分
 

約5分	オブザーバーより課題等についての説明
約10分	質疑応答

## 福岡市環境局

## ごみ減量・リサイクルに関する事業者アンケート

## 基本事項

I まずは、貴事業所のことについておうかがいします。

F1 貴事業所で働く人（パート・役員を含む人数）は何人ですか。

\_\_\_\_\_人

F2 貴事業所の延べ床面積についてご回答ください。

\_\_\_\_\_㎡

II ごみや資源物の排出と処理状況などについてお尋ねします。

問1 ごみの分別状況について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。  
(産業廃棄物を除く。)(○は1つだけ)

1. 「燃えるごみ」、「燃えないごみ」のほかに、古紙や食品廃棄物などの「資源物」に分別している
2. 「燃えるごみ」、「燃えないごみ」の2分別のみ

付問1-1 【問1で2と答えた方へ】「資源物」を分別していない理由は何ですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 資源物が少ない
2. 保管場所がない
3. 何が資源化できるかわからない
4. 資源化を依頼できる業者がいるのかわからない
5. 社員・テナントへの周知が難しい
6. 手間がかかる
7. ごみとして収集してくれる
8. 分別しても費用が安くないなど経済的メリットがない
9. その他

各業種共通

問2 ごみや資源物のおおよその排出量についてお尋ねします。下の欄にご記入ください。

全体量（ごみと資源物の合計での排出量）

①年間\_\_\_\_\_トン ， ②日量\_\_\_\_\_リットル → ごみ袋（換算）\_\_\_\_\_袋程度

問3 ごみや資源物の種類ごとに、1年間のおおよその排出量をご記入いただくとともに、処理方法についてあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

種類	①排出量	②処理方法（○は各々いくつでも）
(1) 燃えるごみ	_____トン/年	1. 一般廃棄物収集運搬許可業者へ委託 2. 清掃工場へ自己搬入 3. その他
(2) 燃えないごみ	_____トン/年	1. 一般廃棄物収集運搬許可業者へ委託 2. 資源化センター・埋立場へ自己搬入 3. その他
(3) 古紙	_____トン/年	1. 古紙回収業者が回収 2. 一般廃棄物収集運搬許可業者へ福岡市リサイクルベースへの運搬を委託 3. 古紙回収業者または福岡市リサイクルベースへ持ち込み 4. その他
(4) 食品廃棄物	_____トン/年	1. 事業所内に生ごみ処理機を設置し資源化 2. 食品リサイクル業者が回収 3. 食品リサイクル施設へ持ち込み 4. その他
(5) その他の資源物 ※具体的な品目名 (_____)	_____トン/年	1. 納入業者が回収 2. 資源化業者が回収 3. その他

問4 ごみ処理にかかる費用について、その負担感はどの程度ですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。（○は1つだけ）

1. かなり高い
2. やや高い
3. 妥当
4. やや安い
5. かなり安い

Ⅲ ごみの減量やリサイクルの取組状況についてお尋ねします。

問5 貴事業所では、ごみ減量・リサイクルに関してどのような取り組みを行っていますか。  
あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 「ISO14001」, 「エコアクション21」等の認証を取得
2. ごみ減量・リサイクルに関する独自の方針を策定
3. ごみ減量やリサイクルを推進するための組織を設置
4. ごみ減量やリサイクルに関する具体的な取組マニュアルを作成
5. 社員等事業所内での呼びかけ（朝礼や電子メールでの声掛け, チラシ回覧, ポスター掲示 等）
6. ペーパーレス化を推進
7. その他（ )
8. 特に取り組んでいない

問6 ごみ減量・リサイクルに関する情報はどのように入手していますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 福岡市のHP, Facebook 等
2. 福岡市作成の広報紙, パンフレット等
3. ビル管理会社からの広報
4. 福岡市事業系一般廃棄物収集運搬許可業者からの広報
5. 資源回収業者や資源化施設からの広報
6. 同業組合, 業界団体等からの広報や研修会
7. 新聞, テレビ, ラジオ
8. インターネットの関連サイト（環境省ホームページ等）
9. その他（ )
10. 特に参考としているものはない

問7 ごみ減量・リサイクルに関する取組みについて、どんな方法で従業員の方へ意識づけを行っていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。  
(○はいくつでも)

1. 自社で定期的に研修会を実施
2. 自社で必要に応じ（不定期に）研修会を実施
3. 外部研修・シンポジウムに参加
4. 電子メール, チラシ回覧等により周知
5. ポスターや掲示物の掲示により周知
6. その他（ )
7. 特に実施していない

各業種共通

Ⅳ 食品廃棄物のリサイクルについてお尋ねします。

問8 貴事業所では、食品廃棄物を分別してリサイクルしていますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

1. リサイクルしている
2. リサイクルしていない
3. 食品廃棄物は発生しない
4. わからない

問9 貴事業所では、食品廃棄物を削減するためにどのような取り組みをしていますか。自由に記載してください。

問10 上記の取り組みを進める上での課題はどのようなことですか。自由に記載してください。

問11 貴事業所では、「食品廃棄物」のリサイクルを進めるためには、何が重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 「食品廃棄物」のリサイクルに関するPR動画による啓発
2. 「食品廃棄物」分別マニュアル等の提示
3. 「食品廃棄物」や「食品ロス」に関する説明会・講習会の開催
4. 市職員の事業所訪問（事業所での排出・分別状況を確認した上での相談対応、各事業所での研修講師派遣 等）
5. 食品廃棄物の保管冷蔵庫購入経費に係る補助
6. 食品廃棄物資源化処理費への補助
7. 生ごみ処理機設置経費への補助
8. 食品廃棄物資源化施設の充実
9. 効果的な「食品廃棄物」の減量・リサイクル事例の紹介・その事業者の表彰
10. その他（）
11. 特に必要はない

V その他

問 12 福岡市が実施する事業系ごみの減量・リサイクル推進施策について、ご存知のものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 事業系一般廃棄物処理ルールブック（パンフレット）
2. 福岡市事業系ごみ資源化情報発信サイト  
（古紙・機密書類回収業者をみつけるマッチングサイト）
3. もったいない！食べ残しをなくそう福岡エコ運動  
（飲食店からの食品廃棄物削減を目的とした啓発事業）
4. 優良事業所表彰制度
5. 紙ごみの選別施設や食品廃棄物のリサイクル施設の設置支援
6. どれも知らない

問 13 ごみ減量・リサイクルに関して、行政への要望があれば自由に記載してください。

Ⅵ 貴事業所の業種別にお尋ねします。【小売業】【食品製造業】

プラスチックごみの削減についてお尋ねします。

問 14 近年の「海洋プラスチックごみ」が世界的な課題となっていますが、プラスチックごみの削減に向けて、貴事業所で取り組んでいることはありますか。自由に記載してください。

問 15 上記の取組みを進める上での課題はどのようなことですか。自由に記載してください。

問 16 令和 2 年 7 月からレジ袋の有料化が始まることについて、貴事業所の対応方針と今後の課題について、自由に記載してください。

食品ロスの削減についてお尋ねします。

問 17 貴事業所では、まだ食べられるのに廃棄される、いわゆる「食品ロス」を削減するために、どのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 食材の消費期限等を「見える化」して管理するなど、食材の廃棄を減らす工夫をしている
2. 消費期限等のうちに使いきれない食材については、フードバンク等に提供している
3. 過去の販売実績等を活用し、調達量を最適化することで、売れ残りが減るよう工夫している
4. クリスマスケーキなど期間の短い商品は、予約特典等を設け、予約販売を推奨し、売れ残りが減るよう工夫をしている。
5. その他 ( )

問18 市では、市では、需要予測システム<sup>※1</sup>やフードシェアアプリ<sup>※2</sup>の活用等による食品ロス削減に向けた施策の導入を検討しているが、これについてどう考えますか。また、施策への要望がありましたら自由に記載してください。

※1：食品小売店における購買需要予測精度向上等により、需要調整の適正化を図り、食品ロスの抑制効果を検証するもの

※2：消費・賞味期限が迫った食品を売り切るサービス（フードシェアアプリ）を活用し食品ロスの抑制効果を検証するもの



【飲食業】

Ⅶ 貴事業所の業種別にお尋ねします。【飲食業】

食品ロスの削減についてお尋ねします。

問 19 貴事業所では、まだ食べられるのに廃棄される、いわゆる「食品ロス」を削減するために、どのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 過去の実績により、調達量・調達時期を最適化することで、廃棄量が減るよう工夫している
2. 食材の期限表示を「見える化」して管理するなど、食材の廃棄を減らす工夫をしている
3. 食材を使い切る工夫をしている（余った食材をまかないに利用等）
4. 使いきれない食材のうち、まだ十分食べられるものについては、フードバンク等に提供している
5. その他（ ）
6. 特に工夫はしていない。

問 20 貴事業所では、利用客の食べ残しをなくすために、どのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. ご飯の小盛対応やハーフサイズのメニューを導入している
2. 提供する料理の量やお客様にわかるよう、メニューに料理の写真を掲載するなど工夫している
3. ポスター、メニュー、箸入れ等に食べ残しをなくす呼びかけを掲示している
4. 予約受付時に、人数だけでなく、男女比、年齢層、嫌いなもの・苦手なもの、食べ物の消費量などの情報をできるだけ把握している
5. 注文時や宴会等で食べきりの呼びかけを行っている
6. 注文時や注文数が多いと感じるときは、注文メニューの削減や後でも追加注文を提案している
7. 持ち帰りを希望する利用客へ持ち帰り容器（ドギーバッグ）の提供等を行っている
8. その他（ ）
9. 特に工夫はしていない。

問 21 利用客から料理の持ち帰り希望があった場合、どのように対応していますか。また、お店として料理の持ち帰りを推進することができますか。

## Ⅷ 貴事業所の業種別にお尋ねします。【宿泊業】

客室から出るごみの分別や、利用客へ環境へ配慮した行動を促す工夫についてお尋ねします。

問 22 貴事業所では、客室のごみを分別し資源物のリサイクルを行っていますか。  
あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 利用客が分別して廃棄できるよう、ごみ箱を分けて設置している
2. 客室清掃員が新聞・雑誌等を分けて回収している
3. その他 ( )
4. 客室のごみは資源化していない

問 23 利用客へ環境へ配慮した行動を促す工夫を行っていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. アメニティはチェックイン時に必要なもののみお渡ししている
2. 連泊の利用客へ、タオルやシーツ交換が不要な場合、ギフト等をお渡しする旨案内し、エコを推進している。
3. その他 ( )
4. 利用客への呼びかけ等は行っていない

問 24 ここ数年間の観光客数の増加（外国人観光客を含む）により、ごみの発生量や出されるごみの内容はどう変化しましたか。自由に記載してください。

(ごみの発生量)

(ごみの内容)

問 25 ごみ減量・リサイクルを進める上での課題や、行政への要望について、自由に記載してください。

Ⅸ 貴事業所の業種別にお尋ねします。【医療・福祉】

食品廃棄物削減の取組みについてお尋ねします。

問 26 貴事業所では、利用者等の食べ残しを減らすためにどのような工夫をしていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 利用者の食事の嗜好を確認している
2. 主食や主菜を選べるようにしている
3. 食べ残しが続く場合は聞き取りし、可能な調整を行っている
4. その他 ( )

使用済み紙おむつ削減の取組みについてお尋ねします。

問 27 貴事業所では、紙おむつの発生量を把握していますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。把握している場合は、おおよその発生量を記入してください。

1. 把握していない
2. 把握している → ( \_\_\_\_リットルのごみ袋 \_\_\_\_袋 / 日量・週量 )

問 28 貴事業所では、紙おむつの処理について、燃えるごみとして排出する以外の方法を検討していますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 検討し、実施している
2. 現在検討している →付問 28-2 へ
3. 検討したが、実施していない →付問 28-1, 付問 28-2 へ
4. 検討したことはない →付問 28-2 へ

付問 28-1 【問 28 で3と答えた方】実施できなかった理由について、あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 人手不足で分別できなかった
2. 保管場所を確保できなかった
3. 回収頻度が少なかった
4. 費用が高かった
5. その他 ( )

付問 28-2 【問 28 で2～4と答えた方】今後、紙おむつのリサイクルが一般に導入できるようになった場合、貴事業所では、導入したいと考えますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。(○は1つだけ)

1. 積極的に導入したい
2. 現在のごみ処理と比べて手間や費用が変わらないようであれば導入したい
3. 導入しない
4. 現段階ではわからない

問 29 使用済紙おむつのリサイクルを進める上での課題や、行政への要望について、自由に記載してください。

その他

問 30 高齢人口の増加により、貴事業所のごみの発生量や組成（ごみの内容）は変化していると思いますか。自由に記載してください。

問 31 今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、貴事業所のごみの発生量や組成（ごみの内容）は変化していますか。自由に記載してください。

（ごみの発生量の増減）

（ごみの組成の変化）

（その他の影響）